

社会科（歴史的分野）学習指導案

学 級 : 2年2組 29人
場 所 : 2年2組 教室
指導者 : 教諭 脇 彩美

1 単元名 明治維新（教材名『明治維新の三大改革』）

2 単元の目標

- (1) 開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解することができる。
〔知識及び技能〕C(1)ア(イ)
- (2) 明治政府の諸改革の目的、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、明治維新と近代国家の形成について、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現することができる。
〔思考力・判断力・表現力等〕C(1)イ(7)
- (3) 近代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとする。
「学びに向かう力、人間性等」

3 評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
① 開国とその影響、富国強兵・殖産興業政策、文明開化の風潮などを基に、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したことを理解している。 ② 自由民権運動、大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲制の国家が成立して議会政治が始まるとともに、我が国の国際的な地位が向上したことを理解している。	① 明治政府の諸改革の目的、議会政治や外交の展開、世界の動きと我が国との関連などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、明治維新と近代国家の形成、議会政治の始まりと国際社会の関わりについて、近代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。 ② 近代の日本と世界を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。	① 近代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。

4 指導と評価の計画

次	時間	学習活動	必要性	自律性	関係性	有用性	評価規準・評価方法等
1	1	1 前時までの学習を振り返り、「列強にあって日本に足りないもの」と「単元を通した自分の学習課題」を結び付ける。	○				[主体的に学習に取り組む態度] ① リフレクションシート ・ 近代の日本と世界についての課題を設定し、主体的に追究しようとしている。
	2	2 「単元を通した自分の学習課題」を設定し、学習の見通しをもつ。		◎			
	2	3 明治政府が目指す「近代国家」について、五箇条の御誓文などの資料から情報を収集する。	◎				[知識・技能] ①ワークシート ・ 明治政府が目指そうとしている近代国家の概要について理解している。

1	2	4 版籍奉還, 廃藩置県, 身分制度の廃止の目的や意義について, 明治政府が目指す「近代国家」や世界情勢と関連付けて捉え, 自分の考えを形成する。			○	[思考・判断・表現] ① リフレクションシート ・ 具体的な政策から, 明治政府がどのような国を目指したのかを考察し, 表現している。
	3	5 明治維新の三大改革の目的や意義について, 資料から情報を収集し, それらを根拠に自分の考えを形成する。		◎		[思考・判断・表現]①ロイロノート ・ 三大改革の目的や意義について, 資料を根拠に考察し, 表現している。
		6 明治維新の三大改革によって生じる新たな課題の解決策について, 自分の考えを形成する。			○	[主体的に学習に取り組む態度] ① リフレクションシート ・ 近代日本における課題を主体的に追究しようとしている。
	4	7 文明開化の様子について, 資料から情報を収集し, 多様な手段で説明する。		○		[知識・技能] ①ロイロノート ・ 明治維新によって, 人々の生活が大きく変化したことを理解している。
		8 殖産興業政策の必要性を, 世界情勢と関連付けて捉え, 自分の考えを形成する。			◎	[思考・判断・表現]①ワークシート ・ 殖産興業政策の目的や意義について考察し, 表現している。
	5	9 日本と各国との関係について, 国境を示した地図や資料から情報を収集する。		○		[知識・技能] ①ワークシート ・ ロシアや清, 朝鮮との国境や外交について理解している。
		10 領土の画定の意義について, これまでの学習で得た知識及び技能を活用して考える。			◎	[思考・判断・表現]①ワークシート ・ 領土の画定の意義について考察し, 表現している。
	6	11 西南戦争や自由民権運動の背景についての知識を, 明治政府の諸改革の成果や課題と比較しながら習得する。		○		[知識・技能] ②ワークシート ・ 西南戦争を最後に士族の反乱がなくなり, 自由民権運動が活発化したことを理解している。
		12 自由民権運動が目指す社会と明治政府の対応について, 私擬憲法や風刺画などの資料から情報を収集する。			◎	[主体的に学習に取り組む態度] ① リフレクションシート ・ 議会政治を実現するに至るまでの課題を主体的に追究しようとしている。
	7	13 大日本帝国憲法についての知識を, 私擬憲法などの資料と比較しながら習得する。		◎		[知識・技能] ②ワークシート ・ 立憲制の国家が成立して議会政治が始まったことを理解している。
		14 大日本帝国憲法や教育勅語から, 明治政府が目指した政治について説明する。			○	[思考・判断・表現] ① リフレクションシート ・ 大日本帝国憲法から, 明治政府が目指した政治について考察し, 表現している。

1	8	15 日本が明治維新の諸改革によって近代国家になれたかどうか、「権利の保障」「国際的地位」「政治のしくみ」という視点から評価する。	◎		○ [思考・判断・表現]②ロイロノート
		16 「単元を通した自分の学習課題」に対するまとめを通して、課題解決をする。			○ [主体的に学習に取り組む態度]① リフレクションシート

5 本時の実際（3/8）

(1) 学習目標

- 明治維新の三大改革の目的や意義について、資料から得た情報をもとに多面的・多角的に考察し、それらを根拠に自分の考えを表現することができる。 [思考力・判断力・表現力等]
- 明治維新の三大改革の目的や意義、改革によって生まれる新たな課題の解決策について、よりよい社会の実現を視野に、主体的に追究しようとする。 「学びに向かう力、人間性等」

(2) 研究の取組

ア 学習への追究意欲を喚起させる資料提示や、認識を深めさせる「問い」の設定

- (ア) 身近な社会的事象を取り上げ、レリバンスが感じられる資料を提示する。
- (イ) 生徒の思考を深めさせる「問い」を設定し、意見交換を通して、社会参画についての認識を深めさせる。
- (ウ) 学習の手順や解決方法を考える際に、ロイロノートのシンキングツール表を活用させる。

イ 「単元を通した学習課題」を設定し、学習の手順や解決方法を考え、主体的な学びを深めていく場の設定

- (ア) 授業の展開で表れる「ジリッチェ」を教師と生徒が共通理解し、生徒に克服できた「ジリッチェ」を、リフレクションシートで振り返らせる。
- (イ) 社会に見られる課題の解決に向けた、広い視野からの構想（選択・判断）、論理的な説明や社会参画を視野に入れながらの意見交換を通し、社会的事象に関わる概念的な知識を獲得できるように授業を設計する。
- (ウ) 生徒が対話・交流する際、社会的な見方・考え方を深めさせるため、ロイロノートを活用し、思考を整理・可視化させる。

(3) 展開

過程	時間	形態	学習活動	教師の手立て	「自律性」が示す十個の姿
導 入	5分	一斉	1 本時の学習の見通しをもつ。	・ 現代と江戸末期から明治初期の様子を比較し、明治政府による改革の必要性を捉えさせる。ア(ア)	私は「計画する」 学習課題に対する自分の考えをもてるよう、学んでいこう。
	2分	一斉	2 本時の学習課題を設定する。	・ 社会参画について認識を意識させる。ア(イ)	
			明治政府はどのような国を目指すべきなのだろう		

展 開	20分	一 斉 ↓ 班	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 明治維新の三大改革のうち、なくなったら困る政策はどれだろう。 </div> <p>3 課題解決のために、資料から情報を収集し、それらを根拠に自分の考えを形成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 課題の解決を通して、社会的事象に関わる概念的な知識を獲得させる。イ(イ) ロイロノートのシンキングツールを効果的に活用させ、班の考えをまとめさせる。ア(ウ) 授業の展開で表れる「ジリッチェ」を教師と生徒で共通理解する。イ(ア) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 私は「試す」 このシンキングツールを使ってみよう。 この資料を根拠に 使ってみよう。 </div>
	8分	班	<p>4 自分の班の考えと、他の班の考えを比較する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ロイロノートの共有機能を活用させ、他の班のまとめを確認させる。イ(ウ) 他の班の考えに触れる中で、社会的事象に関わる概念的な知識を獲得させる。イ(イ) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 私は「発見する」 ○班は根拠がしっかりしているな。 私たちが選んだ政策のほうなくなったら困るな。 </div>
	10分	一 斉 ↓ 個	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;"> 【新たな問い】 より多くの国民の協力を得るために政府がすべきことは何だろう。 </div> <p>5 国民の協力を得るために明治政府が考慮すべきことについて、自分の考えを形成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料から、反乱を起こした国民の不満に気付かせる。イ(イ) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 私は「考える」 一部の人に負担が偏らないように調整しなければいけないな。 </div>
終 末	5分	個	<p>6 学習課題に対するまとめを行い、リフレクションシートで振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 具体的な場面を振り返らせ、生徒に克服できた「ジリッチェ」を、リフレクションシートに記入させる。イ(ア) レリバンスが感じられる資料を提示し、現代の様子と結び付けて考えさせる。ア(ア) 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 私は「発見する」 歴史上だけの出来事ではなく、現在にもあてはまることだな。 </div>
			明治政府は、欧米に負けない近代国家の基礎づくりを目指すべきだが、国民の協力が得られるように調整しながら進めるべきである。	